

鉄道信号用リレーの色別 及び種標通則

General rules of colour identification and registering means for railway signal relay

1. 適用範囲 この規格は、鉄道信号用リレー（以下、リレーという。）の銘板などに用いる色別、並びにリレー及びジャック板に用いる種標の共通的事項について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS Z 8102 物体色の色名

JIS Z 8721 色の表示方法－三属性による表示

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次による。

- (1) **ジャック板** リレーの接点及びコイル端子を受けるジャックを、リレー単位でまとめて取り付け板。リレーと外部配線の接続に用いる。
- (2) **記号文字板** リレーのコイル端子の極性、接点端子の種類・番号などの、記号又は文字を書き表してジャック板に取り付ける板。
- (3) **種標** 誤った差し込みを防止するため、リレーに付けたピン及びこれに対応するジャック板に設けたピン穴を組み合わせる方法。

3. 色及び種標の種類

3.1 色の種類 色別に用いる色の種類は、リレーの種類によって区別し、表 1 のとおりとする。

表 1

色の種類 ⁽¹⁾	色の記号 ⁽²⁾	適用リレー
黄 赤	2.5 YR 3/4	緩動
黄	5 Y 8/10	時素
緑	2.5 G 4/6	緩放
緑	10 G 5/8	断続
青 紫	2.5 PB 2.5/7	有極及び磁気保持
青 紫	2.5 PB 5/9	軌道
灰	N 5	低電圧
黒	N 1.5	線条

注⁽¹⁾ 色の種類は、JIS Z 8102による。

⁽²⁾ 色の記号は、JIS Z 8721 による。

3.2 種標の種類 種標の種類は、表 2 に示すジャック板の形状及び種標ピン穴の位置を示す数字・文字の組合せによって区分する。

表 2

ジャック板の形状	種標ピン穴の位置	
	数字	文字
A 種	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
B 種	1	A
	2	B
	3	C
	4	D
	5	E
	6	F
C 種	1	A
	2	B
	3	C
	4	D
	5	E
	6	
D 種	1	A
	2	B
	3	C
		D
		E
		F
E 種	1	A
	2	B

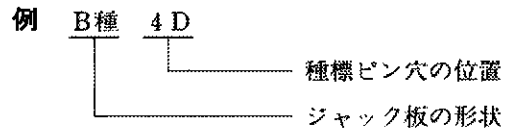
4. 色別及び種標の方法 色別及び種標の方法は、次のとおりとする。

- (1) 色別は、リレーの種類によって、表 1 に規定する色を、リレーの銘板及びジャック板の記号文字板の地色又は記号文字に、容易に消えない方法で着色する。
- (2) 種標は、ピン及びピン穴の位置の組合せによる方法で行うこととし、その組合せは、受渡当事者間の協定による。

5. **種標ピン、ピン穴の形状・寸法及び記号** 種標ピン、ピン穴の形状・寸法及び記号は、付図 1～5 による。

6. **種標の呼び方** 種標の呼び方は、次による。

例 B種 4 D



種標ピン穴の位置

ジャック板の形状

單位 mm

Technical drawing of a seed tray (種箱) showing top and side views with dimensions.

Top View Dimensions:

- Overall width: 125
- Overall height: 74
- Left side flange width: 11
- Right side flange width: 11
- Internal width (excluding flanges): 103
- Internal height (excluding flanges): 32
- Bottom flange width: 14
- Bottom flange thickness: 3
- Bottom flange width (inner): 33
- Bottom flange width (outer): 33
- Bottom flange width (inner): 33
- Bottom flange width (outer): 33

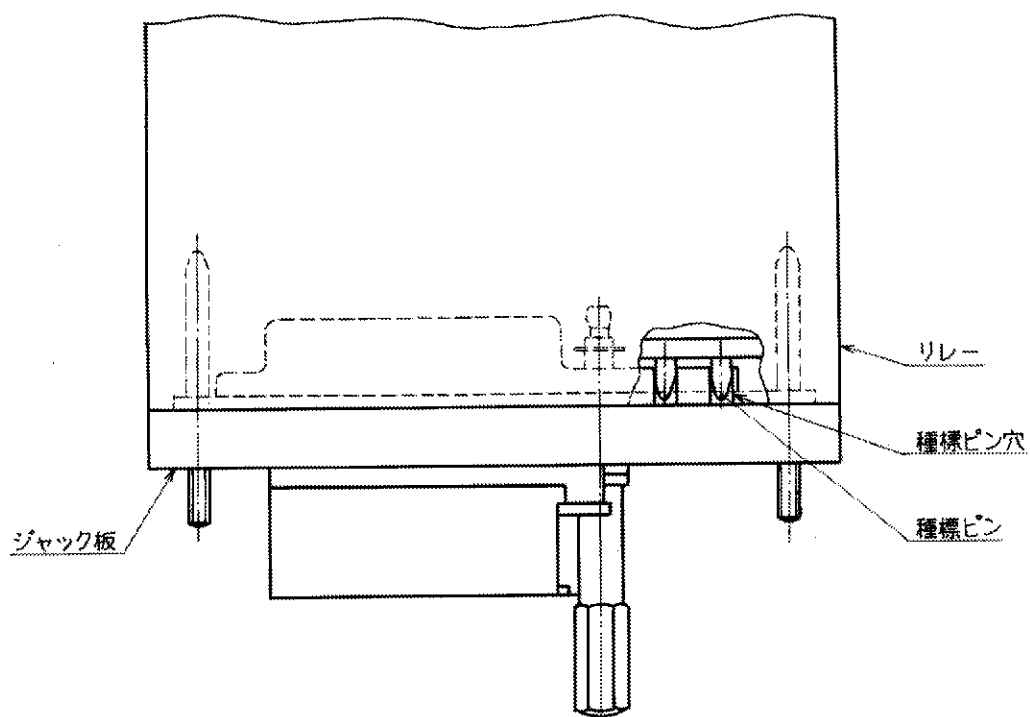
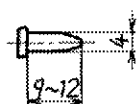
Side View Dimensions:

- Overall height: 22
- Internal height: 32

Other Labels:

- 種標ピン穴φ5 (Seed label pin hole φ5)
- 種標ピン穴φ5 (Seed label pin hole φ5)

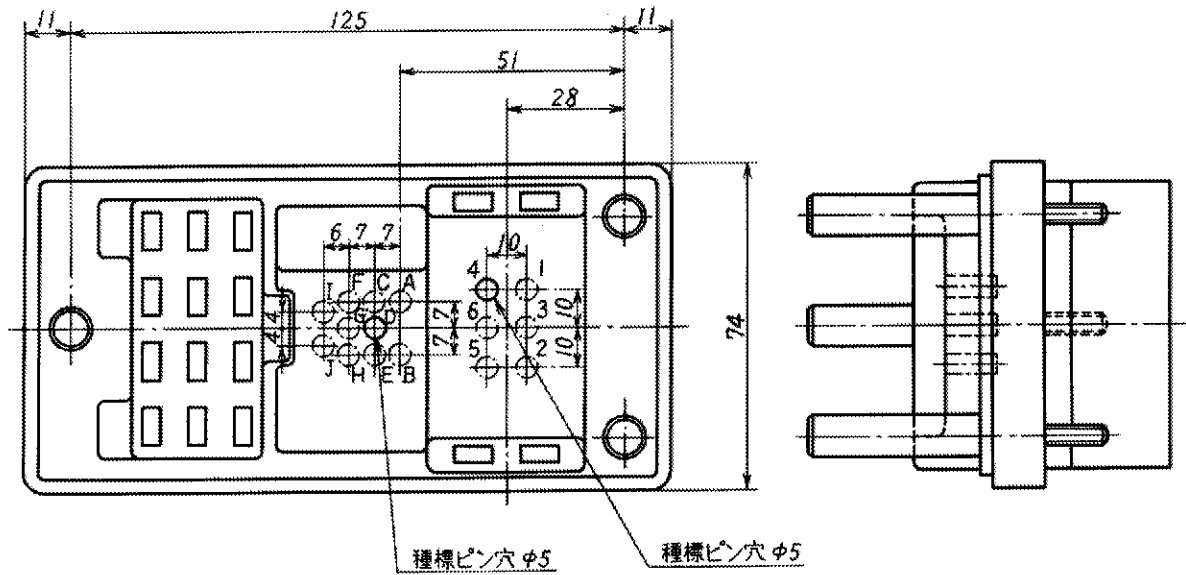
(3) 種標ピン



付図2 B種の形状・寸法及び記号図

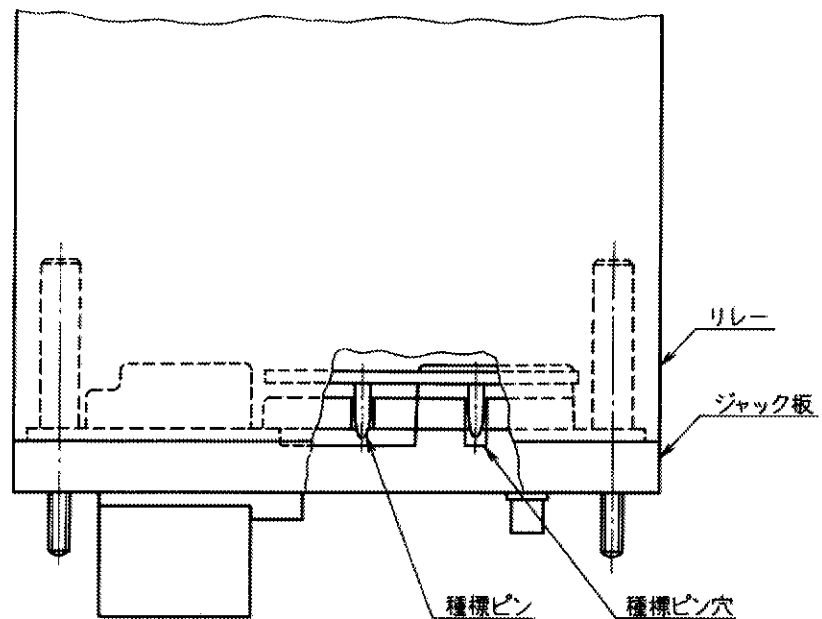
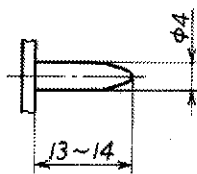
単位 mm

(1) 種標ピン穴配置(例 B種4D)



(2) 種標ピン及びピン穴組合せ

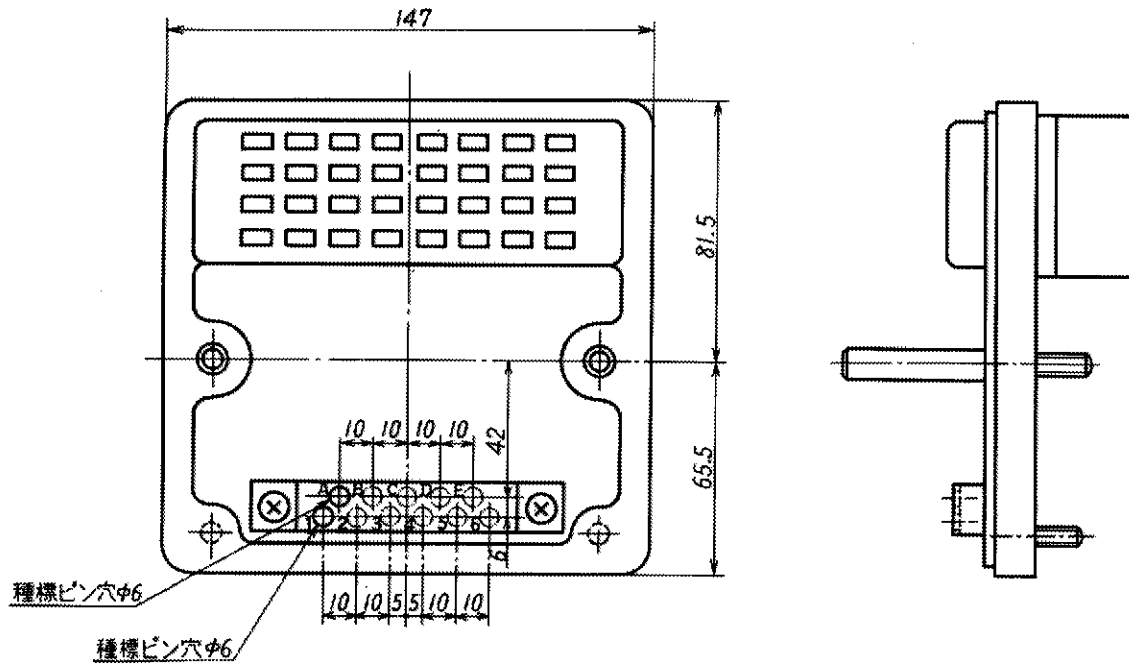
(3) 種標ピン



付図3 C種の形状・寸法及び記号図

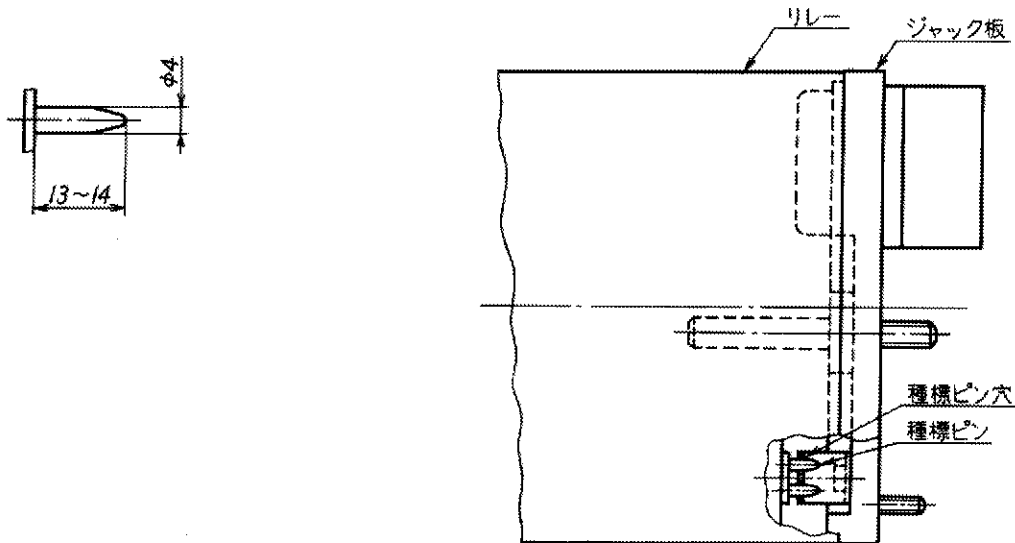
単位 mm

(1) 種標ピン穴配置(例 C種1A)



(2) 種標ピン及びピン穴組合せ

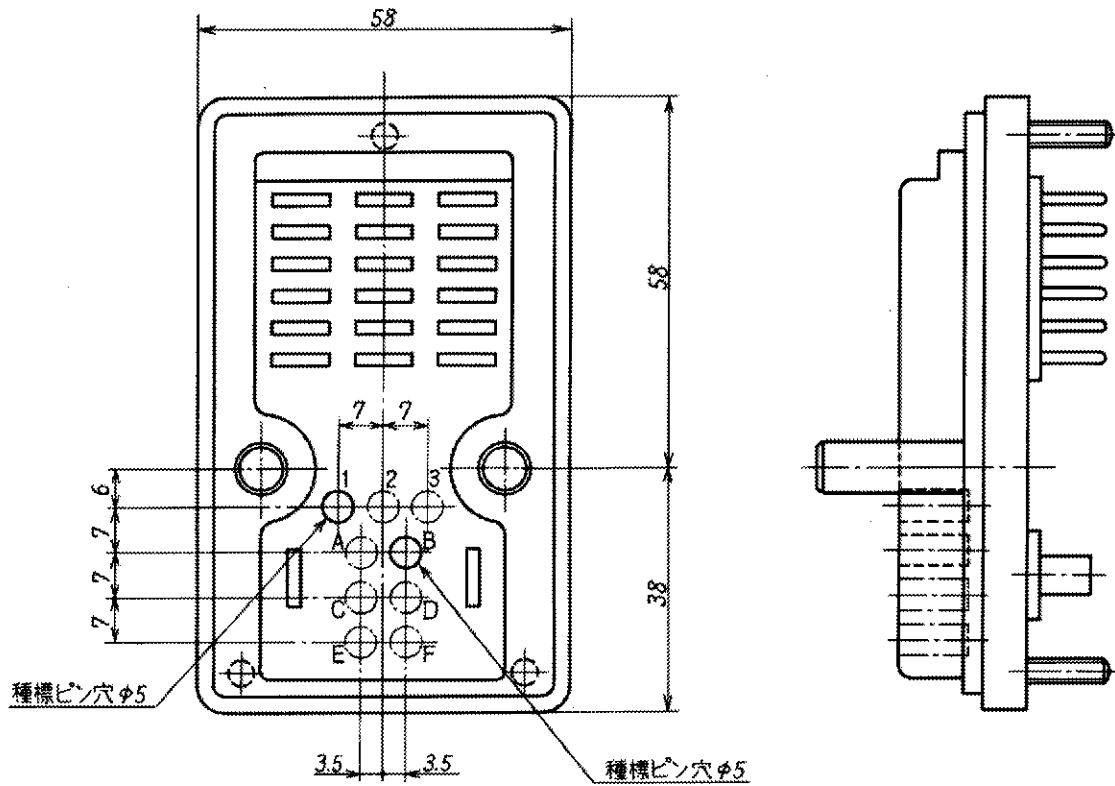
(3) 種標ピン



付図4 D種の形状・寸法及び記号図

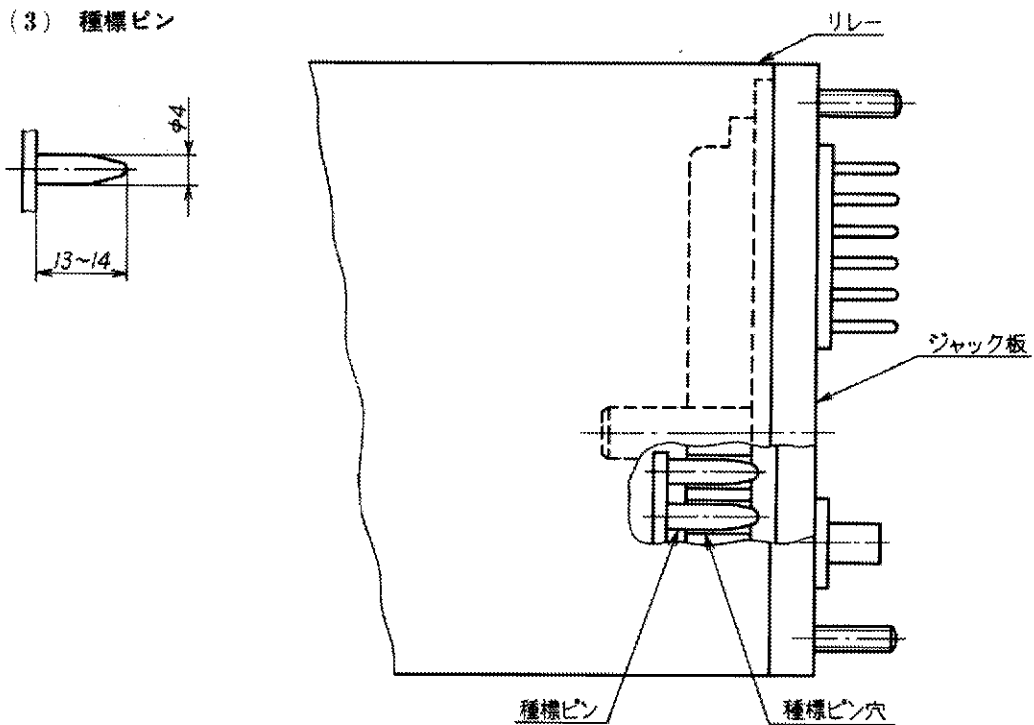
単位 mm

(1) 種標ピン穴配置(例 D種1B)



(2) 種標ピン及びピン穴組合せ

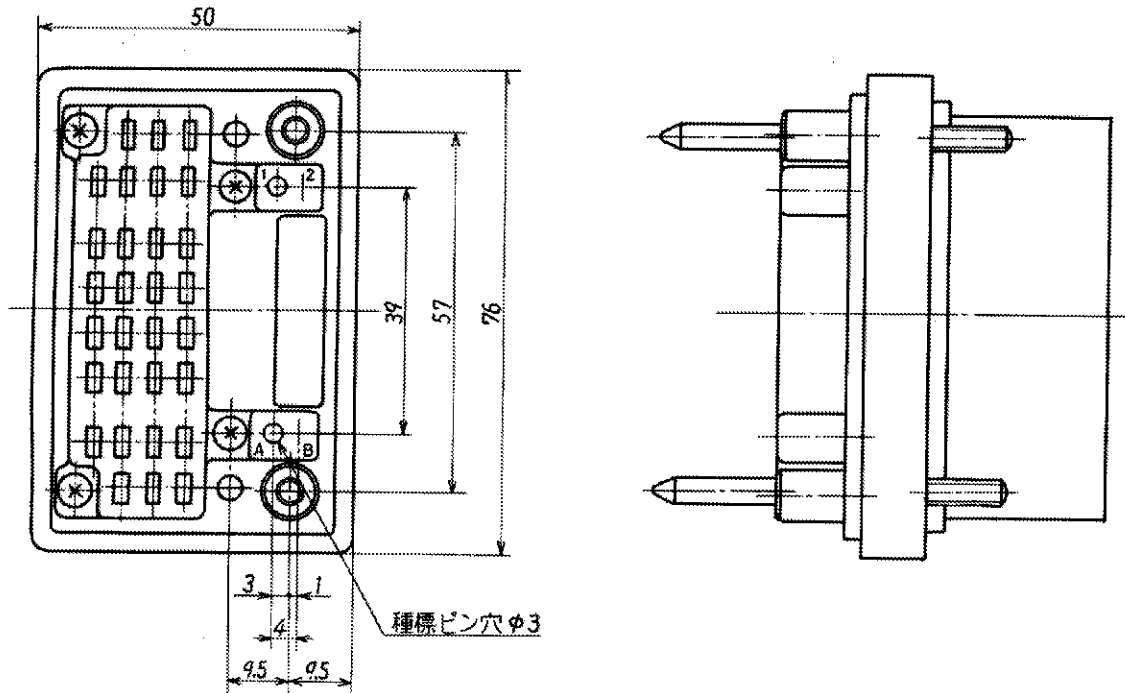
(3) 種標ピン



付図 5 E 種の形状・寸法及び記号図

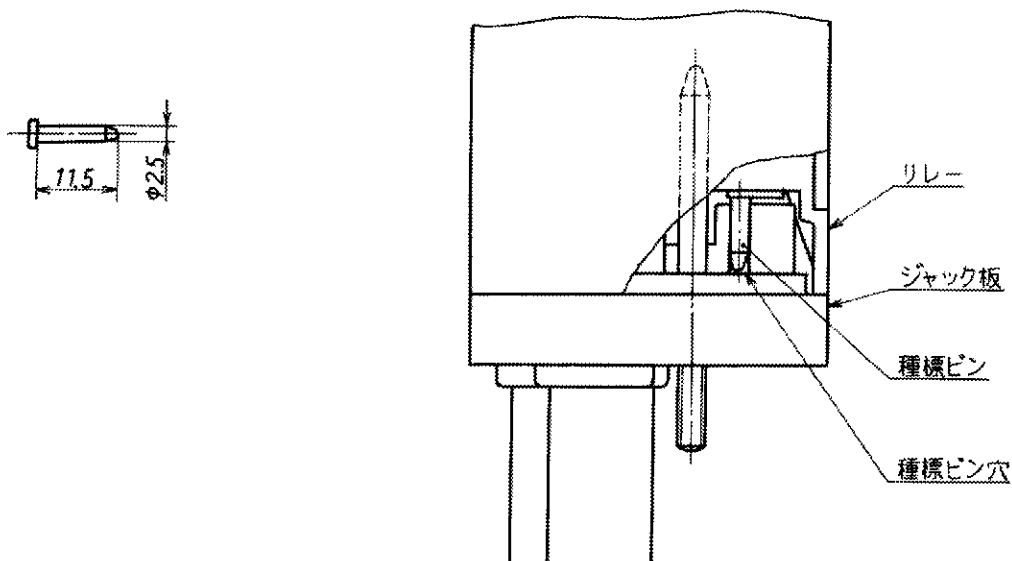
単位 mm

(1) 種標ピン穴配置(例 E種1A)



(2) 種標ピン及びピン穴組合せ

(3) 種標ピン



平成 7 年度工業標準改正原案調査作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 重 哲 夫	財団法人鉄道総合技術研究所
(委員)	前 川 武 也	工業技術院標準部
	秋 本 孝 生	運輸省鉄道局技術企画課
	川 村 忠 男	電気技術開発株式会社第一技術本部
	佐々木 孝 一	東日本旅客鉄道株式会社施設電気部信号通信課
	久保田 清 登	東海旅客鉄道株式会社技術本部
	土 師 総 一	西日本旅客鉄道株式会社電気部
	橋 本 健 三	東武鉄道株式会社電気部信号通信課
	沼 野 恵 一	相模鉄道株式会社電気部通信課
	飯 野 弘四郎	日本信号株式会社与野事業所鉄道信号技術部
	小 室 誠 一	株式会社京三製作所信号事業部第三技術部
	坂 田 修 一	大同信号株式会社第一技術部
	斎 藤 進 一	東邦電機工業株式会社品質保証室
	内 野 博 正	株式会社三工社第一技術部
(幹事長)	鳴 原 和 夫	社団法人日本鉄道電気技術協会
(幹事)	若 林 武 夫	財団法人鉄道総合技術研究所
	山 本 克 己	工業技術院標準部
	柳 井 達 雄	運輸省鉄道局技術企画課
	田 中 義 一	電気技術開発株式会社第一技術本部
	内 木 直 和	東日本旅客鉄道株式会社施設電気部信号通信課
	松 沢 和 男	東海旅客鉄道株式会社建設工事部電気工事課
	廣 瀬 雄 造	西日本旅客鉄道株式会社電気部
	森 川 裕 司	東武鉄道株式会社電気部信号通信課
	金 城 正 浩	相模鉄道株式会社電気部通信課
	伊 藤 益 雄	日本信号株式会社与野事業所鉄道信号技術部
	笹 川 邦 夫	株式会社京三製作所信号事業部第三技術部
	弘 光 勉	大同信号株式会社第一技術部
	牧 野 純 男	東邦電機工業株式会社設計部
	原 宇多茂	株式会社三工社第一技術部
(事務局)	長谷川 集 三	社団法人日本鉄道電気技術協会